

ごうどひとめぐり

海外の職人の美しい「手仕事」を 神戸町からも発信中

旅と日常の店 moily 代表
池宮 聖実さん

広神戸駅前の通り沿いにある元クリーニング店の空き家を活用して、2か月に1度、海外の小さな村で作られた雑貨や洋服を販売する企画展が行われています。イベント期間中、建物内には、カンボジアの職人が一つ一つ丁寧に編み上げたカゴや、インドの職人が昔ながらの技法を使って染め上げたワンピースなど、人の手による温かさを感じる、おしゃれな商品が数多く並びます。

企画展を開催しているのは「旅と日常の店 moily」代表の池宮聖実さんです。

池宮さんは瑞穂市在住（岐阜市出身）の元バックパッカー*で、これまで世界中を旅しながら、多くのボランティア活動を行ってこられ、日本に戻った現在は、垂井町に店を構え、海外の職人が作る美しい商品を世界へ発信する活動をされています。この活動は日本各地で大きな反響を呼んでおり、活動規模を大きくするために、店のある垂井町から近く、また、お住まいのある瑞穂市の隣で馴染みの深い、神戸町の空き家を活用することを決めました。

最初は商品を保管する倉庫兼事務所として空き家を使っていましたが、建物の広さや駅からの近さ、「神戸町の人にも職人の手仕事の素晴らしさを知ってもらいたい」という思いから、今年3月に神戸町での販売を開始されました。

※必要最小限の荷物を持って世界中を旅する旅行者



▲池宮さん（写真右）とスタッフの方

企画展は毎度大好評。町内外から来る、たくさんのお客さんで賑わっています。

池宮さんは「活動に興味を持って話を聞きに来てくださる方や、山王まつりについて教えてくださいませんか」など、町外から来た私を温かく受け入れてくださる方ばかりで、楽しく活動させていただいています。モダンなインテリアやエスニックファッションのお好きな方など、神戸町にお住まいの方にもぜひお越しいただき、海外の手仕事の美しさを楽しんでいただければと思います」と話されました。

次回開催日

9月19日（金）～

9月22日（月）



▲Instagram



戸籍のまど

7月1日～7月31日までの受付分

希望者のみ掲載しています（届出順・敬称略）

人の動き

令和7年8月1日現在 ※（ ）内は前月との比較

人口 18,088人（+ 6）

世帯数 7,410世帯（+21）

男 8,855人（± 0）

女 9,233人（+ 6）



お誕生 おめでとうございます

区名	お子さんのお名前	親さんのお名前
川西	山田 心来（みら）	尚輝・杏莉奈
和泉	守岡 咲夏（さな）	裕太・美咲
清水町	立川 由采（ゆと）	雅・玲音
八条	河合 成正（なるまさ）	正晃・菜月
川西	富田 胡依（こより）	光慈・結衣



心からお悔やみ 申し上げます

川西	片岡 七郎（92歳）
北一色	松岡 峰子（96歳）
瀬古	西村 みち枝（102歳）
落合	若園 芳子（94歳）
西座倉	安田 輝子（94歳）
柳瀬	佐藤 進（71歳）
丈六道	樋口 好子（85歳）
八条	河合 千司（96歳）

